

CAFE BALCONY CAFE

CAFE BALCONY CAFE

カフェ・バルコニーの家

通信

平成 23 年 11 月号 (第 19 号)

CAFE BALCONY CAFE BALCONY CAFE BALCONY



このたびの東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。早く復興が叶い、平常の生活が戻ることを、メンバー・スタッフ一同お祈りしています。

「カフェ・バルコニーの家通信」平成 23 年 11 月号をお届けします。
初冠雪の便りもちらほら、冬がすぐ近くまで来ています。
風邪が流行ってます。手洗い・うがいを励行しましょう。



ご挨拶



NPO 法人カフェ・バルコニーの家の「地域の茶の間事業」は 10 月 1 日千葉県より、地域活動支援センター地域の茶の間として認証されました。これもひとへに、皆さまのご支援・ご理解の賜物と厚くお礼申し上げます。

これからも、さらに NPO 法人カフェ・バルコニーの家、地域活動支援センター地域の茶の間の事業基盤の強化を図り、皆さまから、信頼いただき、安心して利用いただける活動をしてまいります。

今後とも、皆さまのさらなるご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

NPO 法人カフェ・バルコニーの家
千葉県地域活動支援センター地域の茶の間
事務局長 施設長 石川恵一



「カフェ・バルコニーの家」の活動紹介



磯辺二中での講演会に参加しました。

9 月 26 日、磯辺第二中学校で生徒たちに「共生社会の実現をめざして」というテーマで藪下理事長とメンバー二人が講演を行いました。他に全盲、ロービジョン、脳性マヒの方々

もそれぞれ話をされ、また、知的障害の方のビデオも上映されました。

メンバーは講演の前とても緊張していましたが、終わった後は「良かった、いい経験をした」と言って充実感を得たようでした。

磯辺二中の生徒たちは統合失調症という名前さえ知らないとのことでした。そんな中でも、「勉強やスポーツ、部活を一生懸命やって友達をたくさん作ってください」という藪下理事長のメッセージは届いたことでしょう。教員の方からは、「勇気が湧いた、生きる力に、進路にいかしていこう」とのことでした。

今後、カフェバルコニーの家に中学生を招く等の活動もあり、若いうちに障害のある人と触れ合う大事な機会になるのではないかと思います。

11月7日（月）午後「書」体験と交流会を開催することになりました。

(K.M)



バーベキュー大会をしました

10月22日レストラン開業1周年と地域活動センターに認定されたことを記念し、バーベキュー大会を開催しました。当日未明は雨が降り、開催が危ぶまれましたが、準備をするうちに、晴れ間も見え、汗ばむような陽気となりました。当日の参加者はメンバー9名、ご家族2名、スタッフ4名、ボランティア2名の計17名でした。

今回は企画から準備、買い物までメンバー中心に進めました。メニューはじゃがいも、さんま、鶏肉の焼き物、焼きそば、焼きおにぎりといった具合にバリエーション豊富に用意しました。

僕は事前に集まりバーベキューの練習をしていたため、今回は火起こしに手間取ることもなく順調に進みました。

また料理の方は火が強くなりすぎたりといつものように火力の調節が難しいながらも、美味しく出来上がり参加者からは笑みがこぼれました。

当日来られなかったりした人は残念でしたが、また次回もイベントの時は私達メンバーが中心となり、楽しく皆で時間を過ごせるよう体を気遣いながらも全力で取り組んでいきたいと思っています。

(H.T)





市長とのランチミーティングに参加しました。

9月14日、市長室での千葉市長とのランチミーティングに参加しました。参加者は2人のメンバー、他に理事長・副理事長・事務局長・ボランティアさん2名の合計7名でした。

終始和やかな雰囲気の中会食は進みました。そのなかで理事長さんからは病気への理解を地域で広げ、差別や偏見を取り去るために、カフェバルコニーの家のような活動を広げていけたらという趣旨での提言がなされました。

それに応じて市長さんも活用ができる制度を紹介してくださいました。

又、私ともう一人のメンバーに対しても市長さんから、直接声をかけていただき、私はそれに対して自分なりに考えを述べる事が出来、自信を持つことができました。

会食が終わった時には一歩また病気への差別や偏見をなくす足掛かりがつかめたのではないかと思います。

又このような機会があれば、参加したいと思います。

(H.T)



メンバーからのメッセージ



魚釣り体験談

9月11日に、熊川眞知子さんの旦那さんと、木更津の沖堤に釣りに行って来ました。朝、自分の家まで、熊川さんの車で迎えに来てもらい、二人で市原の海釣り公園を通過して木更津まで行きました。国道16号は、朝早かったのが暗くて、これから何があるんだろうと、わくわくしました。

木更津に着いたら、釣り具店で餌を買い、釣り船で沖堤まで行きました。熊川さんに釣竿とリールを貸してもらい、釣り始めると、すぐに僕が20cmぐらいのメバルの大きいのを釣りました。熊川さんがカサゴとメバルを6匹、僕がセイゴを1匹釣り、近くの常連さんが、30cmぐらいの超大きなチヌ（クロダイ）を釣っていました。

10時ぐらいに引き上げて、その夜は、カサゴとメバルの天ぷらを食べました。カサゴは、油がのっていて、おいしかったです。お母さんが、「煮つけとから揚げもおいしいねー」と言ってその晩はお母さんの手料理に舌鼓を打ちました。また行きたくなりました。

(中山拓哉)



カフェバルコニーの家からのお知らせ



1. NPO 法人「フェ・バルコニーの家」の理念に賛同頂き、ご支援下さる**賛助会員**を募っています
入会金 2,000 円 年会費 3,000 円(1口)です。
賛助会員には通信を毎月お送りし、「カフェ・バルコニーの家」の諸行事にご招待いたします。
2. 「カフェ・バルコニーの家」の活動を支援して下さる**応援団**を募集しています。
年会費 1,000 円(郵便振替 郵便振替 00180-2-322417
NPO 法人カフェ・バルコニーの家) 振込用紙は各郵便局にあります。
詳しくは郵便局で。又は「カフェ・バルコニーの家」にご持参下さい。
3. 11月5日(土)10:00~11:30 神奈川県立精神医療センター 芹が谷病院院長 川副泰成先生を迎え、「元気回復勉強会」第3回目を開催します。
ご家族に加えて、メンバーの参加も可です。参加費は無料ですので是非ご参加ください。
4. 「カフェ・バルコニーの家」は千葉市より千葉市地域活動支援センターⅢ型として認証されました。今後、さらに事業活動内容を充実させてまいりますので、皆様のご支援をお願いいたします
5. 自立支援医療を受けている人は、社会的自立のために当会の活動に体験参加できます。(体験料 1日200円)
6. 当会で2年間調理、接客訓練を受けた方は、**国家資格・調理師試験**の受験資格が得られます。(調理実習免除)



ありがとうございました

森井美恵子様 (寄付金10,000円)

<カフェ・バルコニーの家 通信 第19号 11月号>

- 発行場所 : カフェ・バルコニーの家
千葉市美浜区磯辺3-5-7
電話&FAX 043-377-3502
- 発行者 : 藪下 敦子
- 編集長 : 石川 恵一
- イラスト : 堀越 雅子
- HP : 現在準備中です。しばらくお待ちください。
- Email : cafe-balcony.mihama@cnc.jp